

平成16年度 豊川事業概要



7.0km地点より上流を望む

事業内容

- 平成13年に策定した豊川水系河川整備計画に基づいて、洪水時の流下能力を確保するための河道整備(低水路拡幅等)を実施するとともに、自然再生の観点から豊川放水路においてヨシ移植を行う。また、平成15年8月の台風10号出水による災害復旧工事を実施する。
- 堤防除草・護岸等の修繕、河川の巡視等を行い、快適で安全な河川の機能を保持する。
- 「豊川の明日を考える流域委員会」で豊川水系河川整備計画のモニタリングを継続する。

平成16年度 豊川事業費一覧 (単位:百万円)

	平成15年度 当初予算	平成15年度 災害復旧予算	平成16年度 当初予算
河川改修事業	433	175	423
河川維持修繕事業	667	—	566
河川環境整備事業	32	—	56
河川事業調査	13	—	11
直轄堰堤維持	126	—	126
河川総合開発事業調査	2	—	2
建設機械整備事業	23	—	2
計	1,296	175	1,186



遠隔操縦式による草刈り機



大村河道掘削 平成15年度完成(8.3km地点)

国土交通省中部地方整備局 豊橋河川事務所

〒441-8149 豊橋市中野町字平西1-6 TEL(0532)48-2111(代表) FAX(0532)48-8100
<http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/> E-mail:toyohashi@cbr.mlit.go.jp

平成16年度主要事業箇所図



河川流況の総合的な改善
寒狭川堰及び導水路の維持・管理と河川流水の総合的な運用を図ります。

豊津地区：河道の狭窄部を開削
流下能力を上げるため、低水路を拡幅・掘削します。

清須第1樋管の改築(受託)
老朽化した樋管を改築します。

小坂井地区：災害復旧
放水路護岸の復旧をします。

平井船溜：護岸の補修
船溜の老朽化した護岸を修繕します。

河川情報システムの充実・高度化
沿川市町・地域住民との情報の共有化を目的とした情報基盤整備を進め、防災情報のネットワーク化を促進します。

支川間川：災害復旧
護岸の復旧をします。

豊川放水路分流堰低水樋管ゲート修繕
樋管ゲートの手動開閉機を電動式に更新し、老朽化した防護柵を取り替えます。

下地ポンプ場樋管の設置(受託)
下地ポンプ場の樋管を設置します。

新橋歩道橋の新設(受託)
歩道橋の橋台を設置します。

清須地区：災害復旧
放水路護岸の復旧をします。

凡 例	
	平成16年度事業箇所
	// (平成15年度災害復旧分等)
	流域界
	大臣管理区間
	2条7号区間
	指定区間(愛知県)
	利水施設
	ダム
	取水えん堤
	水防警報対象観測所
	浸水想定区域
	光ファイバー(既設)

「この地図は、国土地理院長の了承を得て、同院発行の20万分の1地勢図を複製したものである。(承認番号)平16部復、第3号」